

平成28年度版

南あわじ市

Contents

- 第1章 観光／交流
- 第2章 農業／漁業
- 第3章 商工業
- 第4章 郷土愛
- 第5章 教育
- 第6章 生きがい
- 第7章 安全
- 第8章 健康
- 第9章 子育て
- 第10章 環境／市民サービス

施策概要・事業費・財源を写真付きで分かりやすく解説

事業概要説明書

1万円単位の予算

第1章 観光／交流

行って楽しい交流・感動の舞台

観光／交流

あわじ島を食べる「美菜恋来屋」



1

H28 年度事業費 3,199 万円

昨年度予算額 4,927 万円

淡路島で育まれた「食」を核とした都市と農村の交流拠点「あわじ島まるごと食の拠点施設」を平成 27 年 3 月にオープンしました。平成 28 年度は第 2 期工事(駐車場)に係る測量設計等、農産物の出荷者への支援を行います。

主な経費

第 2 期工事調査設計業務委託料 1,400 万円

シャトルバス運行負担金 900 万円

生産拡大支援事業補助金 300 万円

施設活用推進事業補助金 200 万円

財源内訳

市一般財源 1,619 万円／市債(合併特例事業債)1,330 万円

県支出金 250 万円

「あわじ国」プロモーション

地域産品の知名度向上や国内外からの交流人口の増加を促し、「食」を中心とした地域の美味しさ・楽しさ等、本市の魅力を発信する情報環境を整備することを目的として本プロモーションを実施しています。

平成 27 年度地方創生加速化交付金(5,000 万円)を活用し、「南あわじを売り出そう地域が元気になる事業」により、本市の魅力を引き続き発信していきます。



H27 補正予算額 5,000 万円

担 食の拠点推進課 0799-43-5224

イングランドの丘の管理運営



2

H28 年度事業費 1 億 4,482 万円

昨年度予算額 1 億 559 万円

コアラ館などがある集客施設「淡路ファームパーク・イングランドの丘」の管理・運営を補助します。西オーストラリア州と兵庫県の友好を記念して展示されているコアラを観光の目玉とし、適切な飼育に努めます。

主な経費

コアラ等特殊動植物管理委託料 8,748 万円

入園ゲート・園路等改修工事費用 4,000 万円

地元特産物 PR 補助金 320 万円

財源内訳

一般財源 164 万円／県支出金 1 億 306 万円

淡路ファームパークイングランドの丘基金 4,000 万円

諸収入 12 万円

担 商工観光課 0799-43-5221

灘黒岩水仙郷の運営



担 商工観光課 0799-43-5221

3

H28 年度事業費 279 万円

昨年度予算額 279 万円

淡路島の冬の風物詩となっている灘黒岩水仙郷では、例年 12 月下旬～2 月下旬にかけて 500 万本の水仙が開花します。中でも最も多く咲く日本水仙は、雪の中でもいち早く咲き、春の訪れを告げることから、別名「雪中花」とも呼ばれます。シーズン中の観光客や住民の受け入れを目指し、適切な管理・運営に努めます。灘・沼島観光ふるさと会(指定管理者)が管理しています。

主な経費

水仙郷安全対策工事費(施設修繕) 200 万円

財源内訳

諸収入 279 万円

広田梅林ふれあい公園運営



担 商工観光課 0799-43-5221

4

H28 年度事業費 486 万円

昨年度予算額 249 万円

市民の憩いの場として、枝垂れ梅など 150 本の梅、50 本の桜を保有する広田梅林ふれあい公園を管理・運営します。梅が見ごろになる 2 月～3 月頃には、毎年多くの方が訪れます。

主な経費

獣害防止柵設置工事費 200 万円

広田梅林管理委託料 120 万円

広田梅林土地借上料 70 万円

ログハウス修繕工事費 50 万円

財源内訳

市一般財源 486 万円

足湯施設「足湯・うずのゆ」の管理



担 商工観光課 0799-43-5221

5

H28 年度事業費 943 万円

昨年度予算額 705 万円

足湯施設「足湯・うずのゆ」は、南あわじ市の観光拠点「なないろ館」の隣接地に「南あわじ温泉郷」の広告塔として平成 18 年にオープンした施設です。現在は、(一社)淡路島観光協会(指定管理者)が管理運営を行っています。

主な経費

指定管理委託料 534 万円

足湯施設改修工事費 345 万円

財源内訳

市一般財源 942 万円／諸収入 1 万円

鳴門の渦潮世界遺産登録を推進



担 うずしお世界遺産推進課 0799-43-5207

6

H28 年度事業費 419 万円

昨年度予算額 236 万円

世界でも特異な自然現象である鳴門の渦潮の世界遺産登録に向けて、その保全に向けた取り組みを進めるとともに、地域への関心や愛着を持った人づくりへ繋げていきます。学術調査事業の推進や情報発信活動の充実のため協議会へ負担金を支出します。

主な経費

兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会負担金 200 万円

財源内訳

市一般財源 419 万円

大鳴門橋記念館基幹改修事業



担 商工観光課 0799-43-5221

7

H28 年度事業費 2 億 4,700 万円

昨年度事業費 0 円（新規）

「鳴門の渦潮」世界遺産登録に向けその一環として、大鳴門橋記念館にある「うずしお科学館」をリニューアルします。

主な経費

改修工事費 2 億 3,200 万円

設計監理委託料 1,500 万円

財源内訳

淡路鳴門岬公園開発基金 2 億 4,700 万円

観光客誘致への支援



担 商工観光課 0799-43-5221

8

H28 年度事業費 1,560 万円

昨年度予算額 2,050 万円

淡路島の魅力の発信や観光ネットワークの構築、観光客誘致のための仕組みづくり・イベント・広報活動を行う（一社）淡路島観光協会へ助成します。また、テレビ CM やイベントなどを通じて淡路島を PR する「誘客促進事業（県・3 市・観光協会）」への負担金等を支出します。

主な経費

淡路島観光協会補助金（3,750 万円を 3 市按分） 1,250 万円

「桂文枝」誘客作戦 CM 放映事業負担金 300 万円

兵庫県外客誘致促進委員会負担金 10 万円

財源内訳

市一般財源 1,560 万円

緑PA活性化事業



担 商工観光課 0799-43-5221

9

H28 年度事業費 1,000 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

緑PAは、駐車場、トイレ及び自動販売機のための施設であり、高速道路通行車両の利用が低いため、サンライズ淡路及び特産物直売所と連結し、PA利用者数の向上と特産物の消費拡大を図ります。平成 28 年度は、施設整備のための実施設計を行います。

主な経費

実施設計委託料 1,000 万円

財源内訳

市一般財源 30 万円／国庫支出金 500 万円

市債（合併特例事業債） 470 万円

サンライズ淡路・ゆずるは荘の改修



担 商工観光課 0799-43-5221

10

H28 年度事業費 1,240 万円

昨年度予算額 1,700 万円

サンライズ淡路とサイクリングターミナル・ゆずるは荘の改修工事を行います。両施設は老朽化から設備等の改修が必要となっており、漏水対策、テニスコートの改修工事などを実施します。(株)かいげつ（指定管理者）が管理しています。

主な経費

サイクリングターミナル改修工事費 840 万円

サンライズ淡路改修工事費 400 万円

財源内訳

市一般財源 200 万円／健康福祉協会基金 400 万円

市町村振興協会市町交付金（宝くじ交付金） 640 万円

市民まつりの開催



担 商工観光課 0799-43-5221
社会教育課 0799-43-5232

11

H28 年度事業費 1,000 万円

昨年度予算額 1,000 万円

市民まつりに対し、運営する実行委員会に事業費を助成します。

主な経費

市民まつり補助金 1,000 万円

財源内訳

基金利子（地域振興基金） 1,000 万円

第2章 農業／漁業

ふやさんか！食づくりの担い手

農業／漁業

農業女子プロジェクト事業



担 農林水産課 0799-43-5223

1

H28 年度事業費 150 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

女性農業者同士の連携を深め活躍の場を創出するため、6 人以上で組織する女性農業者のグループが取り組む新品種の栽培、地産メニューの開発やPR活動等に対し、10 万円を上限に補助を行います。

主な経費

農業女子プロジェクト事業補助金 150 万円

財源内訳

市一般財源 150 万円

「集落の未来設計図」策定支援事業



担 農林水産課 0799-43-5223

2

H28 年度事業費 300 万円
昨年度予算額 300 万円

農地集積計画や地域の担い手農業者等を定める「人・農地プラン」を作成・変更する集落に、会議費や先進地視察経費等を助成します。同プランは、農家の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加を背景に、集落で人と農地の問題を話し合い、集落の将来ビジョンを定め、予め「誰の」どの農地を「いつ」「だれに」預けるのかをまとめた「集落の未来設計図」となるものです。

主な経費

「集落の未来設計図」策定支援事業補助金 300 万円

財源内訳

市一般財源 300 万円

新規就農者支援事業



担 農林水産課 0799-43-5223

3

H28 年度事業費 1,850 万円
昨年度予算額 1,850 万円

新規就農者等に対して、所得を確保するための給付金（上限 150 万円×5 年間）の支給、空き施設の改修や簡易作業場の整備に対して事業費の 1/2 の補助、また、研修費用等補助や農地貸借支援を行います。

主な経費

新規就農総合支援事業補助金 1,500 万円

新規就農者初期経営支援事業補助金 200 万円

新規就農育成総合支援事業補助金 150 万円

財源内訳

市一般財源 150 万円／県支出金 1,700 万円

ほ場整備事業



担 農地整備課 0799-43-5225

4

H28 年度事業費 2 億 158 万円
昨年度予算額 2 億 322 万円

農地の区画形質の改善と用排水路や農道の整備等を行うことで効率的な営農を展開するため、ほ場整備を行います。

主な経費

県営ほ場整備事業負担金 1 億 8,144 万円
(御陵 I 期、阿万本庄、湊里、新田、国衛、養宜)
調査設計委託料(長田、八幡北) 1,500 万円
換地業務委託料(長田、八幡北) 300 万円

財源内訳

市一般財源 2,061 万円/県支出金 867 万円
市債(合併特例事業債) 1 億 7,230 万円

ため池等整備事業



担 農地整備課 0799-43-5225

5

H28 年度事業費 1 億 5,140 万円
昨年度予算額 1 億 8,882 万円

ため池に関わる災害を未然に防止し、ため池の保全を図るため、整備事業を進めます。整備事業では、堤体の水漏れ防止や取水施設・洪水吐などの改修工事を行います。改修をすることで、かんがい用水の安定的な確保と維持管理の省力化、洪水被害の軽減を図ります。

主な経費

市営農村地域防災減災事業費 8,760 万円
県営農村地域防災減災事業負担金 6,210 万円

財源内訳

市一般財源 2,045 万円/県支出金 6,570 万円
市債(公共事業等債) 5,680 万円/地元負担金 845 万円

オニオンロードの整備



担 農地整備課 0799-43-5225

6

H28 年度事業費 3,467 万円
昨年度予算額 1,271 万円

オニオンロード(南淡路広域農道)は洲本市千草から南あわじ市阿万までの約 19.6 km の農道です。農業機械の大型化による農産物の集出荷の効率化を図るため平成 6 年に兵庫県が着工し、工事が進められています。

主な経費

県営広域営農団地農道整備事業負担金 3,297 万円

財源内訳

市一般財源 337 万円
市債(合併特例事業債) 3,130 万円

産地パワーアップ事業



担 農林水産課 0799-43-5223

7

H28 年度事業費 2 億 8,530 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

農作業の効率化によるコスト削減、品質向上や高付加価値化等による販売額の向上が可能となる高性能な機械・施設の導入や集出荷施設等の再編、改植等による高収益作物・栽培体系への転換を支援します。

主な経費

産地競争力強化総合対策事業補助金 2 億 7,780 万円
産地パワーアップ事業補助金 750 万円

財源内訳

県支出金 2 億 8,530 万円

和牛・乳牛畜産農家の支援



担 農林水産課 0799-43-5223

8

H28 年度事業費 4,876 万円
昨年度予算額 6,971 万円

共進会等で認定された良質な繁殖牛（3 年以上飼育）に対しての補助金交付や乳質向上支援としてライナーユニットを交換する酪農者に対して助成を行います。また、平成 27 年～平成 31 年は淡路広域行政事務組合が運営する食肉センターの改修工事負担金を支出します。

主な経費

食肉センター負担金（うち工事分） 3,423 万円（272 万円）
南あわじ市「食」まつり・畜産共進会負担金 310 万円
優良後継牛育成事業補助金（乳牛増頭） 400 万円
優良和牛自家保留事業補助金（但馬牛増頭） 240 万円

財源内訳

市一般財源 4,756 万円／県支出金 120 万円

有害鳥獣対策事業



担 農林水産課 0799-43-5223

9

H28 年度事業費 4,143 万円
昨年度予算額 4,560 万円

シカ・イノシシなどによる農林業や生活環境への被害が深刻な状況である現状を踏まえて、補助事業・単独事業による有害鳥獣捕獲等の補助を重点的に行います。

主な経費

シカ捕獲委託料等 1,489 万円
イノシシ捕獲等補助金 1,200 万円
防護柵整備・補修等補助金 1,152 万円

財源内訳

市一般財源 2,518 万円
県支出金 1,625 万円

地域おこし協力隊推進事業



担 ふるさと創生課 0799-43-5205
(農林水産課、商工観光課、秘書課)

10

H28 年度事業費 4,900 万円

昨年度予算額 3,167 万円

人口減少や高齢化等が著しい地域に対して、地域力の維持・強化を目的に、地域おこし協力隊を派遣します。地域外からの人材投入には、新しい考え方や活力ある行動など、地域の新たな展開が期待されています。

農産物の栽培加工や直売イベント・地域行事への参加及び実施、観光資源の発掘、地域情報の発信など、地域課題となっている事業に従事します。

主な経費

地域おこし協力隊員賃金ほか(12人) 2,954 万円

活動費など 1,946 万円

財源内訳

市一般財源 4,900 万円

地籍調査事業



担 建設課 0799-43-5226

11

H28 年度事業費 7,316 万円

昨年度予算額 7,147 万円

土地の境界や面積・地目を明確にするため、市内各地で地籍調査を行います。平成 28 年度は、倭文長田地区、松帆慶野地区、津井内原地区を測量します。

主な経費

三角多角等測量業務委託料 4,385 万円

地籍管理システム借上料 177 万円

財源内訳

市一般財源 3,416 万円

県支出金 3,900 万円

漁港の長寿命化対策事業



担 農林水産課 0799-43-5223

12

H28 年度事業費 900 万円

昨年度予算額 1,500 万円

近年、水産基盤施設において既存施設の長寿命化を図ることで、有効利用と更新コストの縮減が求められています。平成 28 年度は伊弉漁港の耐震長寿命化を図るため、老朽化診断を実施し、施設のあり方や管理運営を検討します。

主な経費

水産基盤ストックマネジメント事業委託料 900 万円

財源内訳

市一般財源 895 万円／寄附金 5 万円

栽培漁業推進事業（中間育成）



担 農林水産課 0799-43-5223

13

H28 年度事業費 1,570 万円

昨年度予算額 1,450 万円

年々減少傾向にある漁獲量を増やし、漁業経営の安定を図るため、タイやヒラメ、オコゼ等の稚魚を福良洲崎や湊港内の中間育成施設で育成し、放流します。平成 27 年度からはキジハタなどの魚価の高い種類の放流も支援し、定着性のある根付きの魚（地元に棲む魚）や価格の高い魚が将来安定的に捕れるよう「つくり育てる漁業」を推進します。

主な経費

中間育成事業委託料 1,300 万円

浅海域増殖事業補助金 100 万円

財源内訳

市一般財源 1,570 万円

魚礁設置と漁場環境調査



担 農林水産課 0799-43-5223

14

H28 年度事業費 3,265 万円

昨年度予算額 3,095 万円

漁業の生産性を高めるため、並型魚礁や攪拌ブロック礁を設置し、つくり育てる栽培漁業を促進して漁場環境を保全します。平成 28 年度は福良沖に組立魚礁 1 基・単体魚礁 10 基、慶野沖に攪拌ブロック礁 5 基の設置を行います。

また、丸山沖海底耕耘及び攪拌ブロック礁の効果検証を行います。

主な経費

並型魚礁設置工事費 2,745 万円

攪拌魚礁設置事業 350 万円

モニタリング調査委託料 170 万円

財源内訳

市一般財源 497 万円／市債（公共事業等債）280 万円

県支出金 2,288 万円／水産事業寄附金 200 万円

漁協への支援（水産資源の確保）



担 農林水産課 0799-43-5223

15

H28 年度事業費 400 万円

昨年度予算額 300 万円

漁獲量の減少や魚価の低迷による漁業経営の悪化を改善するため、水産資源の確保を目指し、アオリイカの産卵床（ウバメガシ）や産卵用タコ壺を設置する漁協に補助金を交付します。平成 28 年度からは、新たなブランド戦略として、市場で安定取引されているサクラマス の養殖実用化に向けた試験事業に補助金を交付します。

主な経費

タコ壺設置事業補助金 160 万円

アオリイカ産卵床設置補助金 140 万円

サクラマス試験養殖事業補助金 100 万円

財源内訳

市一般財源 400 万円

第3章 商工業

南あわじブランドの確立

商工業

企業等誘致奨励金の支給



担 ふるさと創生課 0799-43-5205

1

H28 年度事業費 1,358 万円
昨年度予算額 1,418 万円

企業団地等市内に進出した企業で、投資額 1 億円以上または常時使用従業員 10 人以上の企業に対し、土地取得奨励金の交付や固定資産税の免除、新規常用雇用者奨励金（1 人につき 20 万円）の交付、新規常用雇用者特別奨励金（1,000～5,000 万円）の交付などを行っています。

主な経費

企業等誘致奨励金 1,358 万円

財源内訳

市一般財源 1,358 万円

起業支援事業



担 商工観光課 0799-43-5221

2

H28 年度事業費 195 万円
昨年度予算額 0 万円（新規）

産業競争力強化法に基づき、新規創業者及び第 2 創業者を対象にワンストップ窓口を設置し、市と連携しながら創業を支援する創業支援事業者に補助金を交付します。

また、起業家を育てる拠点施設（インキュベーション施設）を整備する事業者に補助金を交付します。

主な経費

インキュベーション施設開設運営事業補助金 160 万円

産業競争力強化法創業支援事業補助金 35 万円

財源内訳

市一般財源 195 万円

淡路瓦屋根工事補助事業



担 商工観光課 0799-43-5221

3

H28 年度事業費 1,820 万円
昨年度予算額 1,500 万円

住宅の新築や改築、葺き替えなどで淡路瓦を使用した個人の住宅の建築主に対して奨励金を交付します。屋根工事費の 20% 以内で、屋根工事面積 110 m²未満 10 万円、110 m²以上 150 m²未満 15 万円、150 m²以上 20 万円が上限となっています。平成 28 年度は、改築も新築と同じ補助率へ変更します。

主な経費

淡路瓦屋根工事補助金 1,820 万円

財源内訳

市一般財源 1,820 万円

商工業団体等への補助



担 商工観光課 0799-43-5221

4

H28 年度事業費 3,669 万円
昨年度予算額 3,389 万円

商工業活性化事業として、南あわじ市商工会や淡路瓦工業組合など商工振興を目指す団体へ補助金を交付します。補助金は、中小企業の健全な育成や地場産業の販路拡大、技術向上、教育事業、PR 活動などに生かされます。

主な経費

商工会補助金 2,700 万円
淡路瓦工業組合補助金 638 万円
地場産業等後継者育成事業補助金 100 万円
淡路手延素麺組合補助金 30 万円

財源内訳

市一般財源 3,669 万円

雇用対策（嘱託臨時職員採用）



担 商工観光課 0799-43-5221

5

H28 年度事業費 3,619 万円
昨年度予算額 3,378 万円

若者の求職者、離職を余儀なくされた非正規労働者等に対して、就業機会を提供します。また、民間企業等に必要な知識・技術を習得させるための人材育成を行う事業を提供し、市内での雇用拡大に繋げていきます。観光 PR、図書館・公民館等の支援業務、マイクロバス運転手、公用車管理と市有地保全業務など 14 人程度を予定しています。

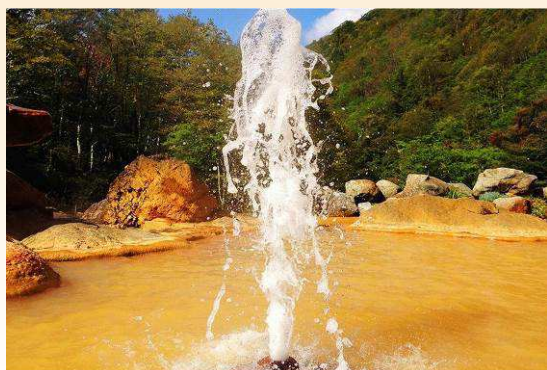
主な経費

雇用対策事業（賃金ほか） 3,619 万円

財源内訳

市一般財源 3,619 万円

泉源開発調査事業



担 商工観光課 0799-43-5221

6

H28 年度事業費 500 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

市内の健康増進施設及び宿泊施設等には市内各所の泉源から温泉が供給されていますが、一部の泉源では湯量不足が懸念されています。温泉は市民の健康増進及び観光客誘致の重要な役割を担っていることから、温泉源の保護となるよう泉源の調査等を進めていきます。

主な経費

泉源開発調査業務委託料 500 万円

財源内訳

市一般財源 500 万円

第4章 郷土愛

大好き！ふるさと南あわじ

郷土愛

松帆銅鐸保存活用事業



担 社会教育課 0799-43-5232

1

H28 年度事業費 1,531 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

平成 27 年に出土した「松帆銅鐸」の分析、調査、保存処理を行います。平成 28 年度は、有識者等による銅鐸から見えてくる新たな可能性を討論するフォーラムを開催します。また、銅鐸について理解を深めてもらうための市民講座を年 5 回開催します。

主な経費

銅鐸調査研究関連費用 1,331 万円

文化財を活かした市民講座（ワークショップ等） 200 万円

財源内訳

市一般財源 499 万円／国庫支出金 688 万円

県支出金 344 万円

埋蔵文化財の調査



担 社会教育課 0799-43-5232

2

H28 年度事業費 7,064 万円

昨年度予算額 7,741 万円

土地改良事業などの実施区域で埋蔵文化財調査を行います。また、過去に発掘調査を行った遺跡の記録を後世に残すため、発掘調査の成果を整理・公開します。

主な経費

発掘調査補助員等賃金 1,197 万円

掘削業務委託料（八木養宜・神代国衛ほか） 981 万円

発掘作業委託料（八木養宜・神代国衛ほか） 837 万円

測量委託料（八木養宜・神代国衛） 95 万円

財源内訳

市一般財源 4,573 万円

文化財保護調査受託事業収入 2,491 万円

「若人の広場公園」管理事業



担 都市計画課 0799-43-5227

3

H28 年度事業費 1,195 万円

昨年度予算額 1,392 万円

記念塔と石垣の壁面の魅力を活かして建築価値を残しつつ、歴史・平和・自然景観を感じることをできるよう整備した「若人の広場公園」に市民等が集い、憩える都市公園として管理運営を行います。

主な経費

施設管理員賃金等 404 万円

施設設備管理委託料 290 万円

壁面洗浄・白華防止等修繕料 93 万円

排水施設設置工事費 95 万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金（ふるさと応援寄附金） 1,189 万円

行政財産使用料 6 万円

淡路人形浄瑠璃の伝承



担 社会教育課 0799-43-5232

4

H28 年度事業費 4,658 万円
昨年度予算額 2,310 万円

淡路人形浄瑠璃の後継者育成のための負担金と、人形座の運営費用を(公財)淡路人形協会へ支出します。

また、ふるさと南あわじ応援寄附金のうち、人形浄瑠璃の保存伝承、後継者育成の用途に特定されたものを淡路人形浄瑠璃保存伝承事業補助金として支出します。

主な経費

淡路人形浄瑠璃保存伝承事業補助金 2,349 万円
淡路人形座運営補助金 2,000 万円
淡路人形協会負担金 309 万円

財源内訳

市一般財源 2,309 万円
ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 2,349 万円

人形浄瑠璃体験教室への助成



担 社会教育課 0799-43-5232

5

H28 年度事業費 229 万円
昨年度予算額 209 万円

約 500 年の伝統を誇る淡路人形浄瑠璃の魅力を伝えるため、島内外の小中学校を対象に人形浄瑠璃体験教室への参加費用の一部を助成します。人間国宝を輩出した淡路人形浄瑠璃に触れていただく機会を持ち、今後の保存伝承に繋げていきます。

主な経費

人形浄瑠璃体験教室補助金(市外) 138 万円
バス借上料(市内) 91 万円

財源内訳

市一般財源 229 万円

郷土芸能保存伝承のための助成金



担 社会教育課 0799-43-5232

6

H28 年度事業費 105 万円
昨年度予算額 105 万円

伝統芸能の保存継承を行う阿万風流踊保存会やささら踊り保存会、的射の儀保存会など 13 団体に活動費の助成を行い、南あわじの文化を後世に伝える活動を支援します。

主な経費

郷土芸能保存団体(13 団体)への補助金 105 万円

財源内訳

市一般財源 105 万円

名勝「慶野松原」の保全事業



担 社会教育課 0799-43-5232

7

H28 年度事業費 882 万円
昨年度予算額 849 万円

国指定の文化財である名勝慶野松原の松木を保全し、名勝地の景観を保護するために、枯松の伐倒処分、松くい虫防除や白蟻駆除、枯葉の掃除による松木育成保全等を行います。

主な経費

松くい虫防除・松木育成保全委託料 800 万円
松枝伐採業務委託料 20 万円

財源内訳

市一般財源 282 万円
国庫支出金 400 万円／県支出金 200 万円

地域コミュニティの支援事業



担 市民課 0799-43-5212

8

H28 年度事業費 2,699 万円
昨年度予算額 2,499 万円

住民の福祉向上や行政活動の推進に協力を頂いている連合自治会への補助金や自治功労者の表彰、地域の集会所改修の際に助成を行います。また、集会所のケーブルテレビ利用料については市が全額負担します。

主な経費

自治会活動補助金 1,775 万円
集会所改修補助金 500 万円
ケーブルテレビ特別会計への繰出金 346 万円

財源内訳

市一般財源 1,699 万円
基金利子(地域振興基金) 1,000 万円

ふるさと南あわじ応援寄附金の奨励



担 ふるさと創生課 0799-43-5221

9

H28 年度事業費 2 億 717 万円
昨年度予算額 1,700 万円

国からふるさと納税の控除の上限を拡大する等の方針を受け、「ふるさと南あわじ応援寄附金」をより一層奨励するために、寄附金納付者に対してふるさと産品を贈答し、市の特産品の PR や地元産業の活性化を図ります。

主な経費

特産品贈答管理委託料 2 億円

財源内訳

市一般財源 2 億 717 万円

第5章 教育

一人ひとりが明日を拓くリーダー

教育

小学校への空調設備整備



担 教育総務課 0799-43-5230

1

H28 年度事業費 2 億 1,269 万円
昨年度予算額 1,223 万円

近年の夏季の猛暑による学習環境の改善を目的に、中学校に引き続き小学校への空調設備の整備を実施します。

平成 28 年度は、広田・松帆・榎列・福良小学校で設置工事を実施します。また、平成 29 年度に工事を行う予定の 4 校分の設計業務を実施します。

主な経費

空調設備設置工事費 1 億 6,500 万円
設計監理委託料 1,030 万円
小中学校組合負担金 3,739 万円

財源内訳

市一般財源 990 万円／国庫支出金 1,659 千円
市債(合併特例事業債) 1 億 8,620 万円

広田中学校校舎大規模改造事業



担 教育総務課 0799-43-5230

2

H28 年度事業費 1 億 745 万円
昨年度予算額 7,812 万円

子どもたちが安全で安心な学校生活を送れるように、広田中学校校舎(平成元年度築 鉄筋コンクリート造り 3 階建)の大規模改造工事を行います。平成 28、29 年度の 2 か年で全面改修を行います。

主な経費

南あわじ市・洲本市小中学校組合負担金 1 億 745 万円
(大規模改造事業分)

財源内訳

市一般財源 545 万円
市債(合併特例事業債) 1 億 200 万円

小中学校施設整備事業(営繕)



担 教育総務課 0799-43-5230

3

H28 年度事業費 6,170 万円
昨年度予算額 2,435 万円

子どもたちが安全で安心な学校生活を送れるように、小中学校施設の改修等を行います。

主な経費

南淡中学校改修工事費等 3,070 万円
湊小学校防水・倉庫改築工事費等 1,700 万円
エレベーター機器更新工事費等(5 校) 450 万円
西淡志知小学校プラットフォーム改修工事費等 250 万円

財源内訳

市一般財源 3,260 万円
市債(合併特例事業債) 2,910 万円

小中学校 | CT環境整備事業



担 教育総務課 0799-43-5230

4

H28 年度事業費 3,960 万円

昨年度予算額 0 円 (新規)

平成 20・21 年度に導入した情報機器等の更新を行い、文部科学省の定める第 2 期教育振興基本計画の水準を達成させるため、市内の全小中学校に約 1,300 台の PC 等(タブレット端末含む)の導入や実物投影機等の充実を図ります。機器等は 5 年リースで、総事業費は 7 億 9,200 万円です。

主な経費

電算関連借上料 3,960 万円

財源内訳

市一般財源 3,960 万円

津井幼稚園耐震改修事業



担 教育総務課 0799-43-5230

5

H28 年度事業費 530 万円

昨年度予算額 0 円 (新規)

旧耐震設計の津井幼稚園について、安全・安心に園児が生活できるように、平成 28 年度は耐震診断と改修工事の実施設計を行います。

主な経費

耐震診断・計画策定委託料 330 万円

実施設計委託料 200 万円

財源内訳

市一般財源 340 万円

市債(合併特例事業債) 190 万円

小中学校スクールバス運行事業



担 学校教育課 0799-43-5231

6

H28 年度事業費 8,303 万円

昨年度予算額 1 億 1,854 万円

遠距離通学児童・生徒の登下校を円滑に行うため、辰美小学校(5.2~12.2 km)、阿万小学校(8.0~28.0km)、西淡中学校(11.9~17.0 km)、南淡中学校(12.6km~22.7 km)の生徒への通学バスを運行します。バスは登校・下校を運行し、部活終了時間等を考慮したルートとなっています。

主な経費

小中学校通学バス運行委託料 8,303 万円

財源内訳

市一般財源 6,963 万円

国庫支出金 1,340 万円

南あわじがんばりタイム事業



担 学校教育課 0799-43-5231

7

H28 年度事業費 114 万円

昨年度予算額 50 万円

到達度に応じた学習教材に取り組む児童生徒に対し、個別指導することで基礎学力の向上を目指します。希望する学校に週 1~2 回程度、地域人材(非常勤講師)を派遣し、児童生徒の課題に沿った学習を支援します。

主な経費

がんばりタイム講師等謝礼 101 万円

がんばりタイム講師旅費 13 万円

財源内訳

県支出金 114 万円

小中学校の英語教育の充実



担 学校教育課 0799-43-5231

8

H28 年度事業費 4,491 万円

昨年度予算額 4,538 万円

外国人講師(JET プログラム等)を小学校 4 人と中学校 4 人を配置し、外国語活動や英語の授業を行います。平成 26 年度から、小学校 5・6 年生の授業に 4 人の外国語活動支援員を配置し、よりわかりやすい授業づくりをすすめています。

主な経費

英語指導料(中学校 4 人) 2,162 万円

英語指導料(小学校 4 人) 1,979 万円

外国語活動支援員賃金 350 万円

財源内訳

市一般財源 3,613 万円 / 学校組合負担金 571 万円

講師住宅使用料 132 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 175 万円

ASAトライアングル交流事業



担 学校教育課 0799-43-5231
商工観光課 0799-43-5221

9

H28 年度事業費 116 万円

昨年度予算額 330 万円

ASAトライアングル交流圏推進協議会は、平成 2 年度に設立し、徳島県鳴門市と香川県東かがわ市と南あわじ市が、県境を越えて交流を深めることにより、良好な地域環境を確立し、地域全体の発展に寄与することを目的としています。

平成 28 年度は小学 6 年生の児童が、劇団四季「こころの劇場」の鑑賞を行います。

主な経費

ASA芸術プロジェクト 98 万円

ASAトライアングル交流圏推進協議会負担金 15 万円

財源内訳

市一般財源 116 万円

南あわじ市学力向上プロジェクト



担 学校教育課 0799-43-5231

10

H28 年度事業費 230 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

教員の授業力・資質向上のため、ゆずりはプロジェクト補助金（小中学校研究事業等補助金）を交付します。教員の研修経費等に充てられ、研究成果をまとめて他校へも発信していきます。また、統一的な学力到達度テストを全小学校で実施・分析し、到達度や課題を知った上で、学力向上につなげます。併せて、語彙力向上のための図書充実も図ります。

主な経費

ゆずりはプロジェクト補助金（6 校） 120 万円
学力到達度テスト手数料（小学校 4～5 年生） 50 万円
図書購入費（ことばの力を育む読書推進） 60 万円

財源内訳

市一般財源 230 万円

児童等への医療ケア支援事業



担 学校教育課 0799-43-5231

11

H28 年度事業費 94 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

医療的ケアの必要な児童生徒に対して市の訪問看護ステーション及び民間事業所から看護師を派遣します。医師の指示書をもとに医療的なケアを実施し、安心して学校生活を送ることができるように支援します。

主な経費

医療的ケア委託料 94 万円

財源内訳

市一般財源 94 万円

スクールソーシャルワーカーの配置



担 学校教育課 0799-43-5231

12

H28 年度事業費 196 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

スクールソーシャルワーカーを配置し、生徒が抱える悩みなどを、友人、学校、地域などに働きかけ、福祉的なアプローチによって解決への支援を行います。

主な経費

ソーシャルワーカー謝礼金 177 万円

財源内訳

市一般財源 130 万円
県支出金 66 万円

いじめ防止プロジェクト



担 学校教育課 0799-43-5231

13

H28 年度事業費 100 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

小中学校の児童会・生徒会が中心となって、児童生徒自身がいじめ問題に関して正しく理解し、自らがいじめ防止対策に主体的に取り組めるような指導・支援を行います。横断幕、ステッカー等、児童生徒が考えたいじめのない学校にするための経費に対し、1 校あたり 5 万円を上限に補助金を交付します。

主な経費

いじめ防止プロジェクト補助金 100 万円

財源内訳

市一般財源 100 万円

不登校対策・心の相談の充実



担 学校教育課 0799-43-5231

14

H28 年度事業費 1,387 万円

昨年度予算額 1,359 万円

小中学校の引きこもり等の不登校者を受け入れるため、市内 4 か所で開設している適応教室で、学校復帰への支援・指導を実施します。教室では、カウンセリングによる教育相談や教育指導などを行います。

主な経費

適応教室指導員報酬 1,123 万円

財源内訳

市一般財源 1,204 万円

学校組合負担金 183 万円

給食センター運営事業



担 学校教育課 0799-43-5231

15

H28 年度事業費 2 億 3,982 万円

昨年度予算額 2 億 4,205 万円

学校生活における食事を安全・安心に届けるため、市学校給食センターと沼島学校給食センターを運営しています。市学校給食センターでは、平成 25 年度からアレルギー対策対応給食を実施しており、平成 28 年度から 6 品目のアレルギーに対応した学校給食を提供します。

主な経費

準要保護児童生徒給食費 2,106 万円

給食センター維持工事費等 2,080 万円

配送車(2tトラック)購入費 600 万円

財源内訳

市一般財源 2 億 3,385 万円

給食事務受託収入ほか諸収入 597 万円

国際交流 20 周年記念事業



担 秘書課 0799-43-5204

16

H28 年度事業費 364 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

平成 28 年度は、国際姉妹都市である米国セライナ市と提携して 20 周年となり、セライナ市において記念行事が行われます。海外学生派遣と合わせて、行政関係者が参加します。

主な経費

記念事業関連旅費 357 万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金（ふるさと応援寄附金） 364 万円

人権教育の推進



担 市民課 0799-43-5212
社会教育課 0799-43-5232

17

H28 年度事業費 4,058 万円

昨年度予算額 4,175 万円

人権について正しい理解と認識を深めるため、人権問題の解決に向けての施策を推進します。人権教育や人権啓発活動などを行うほか、南あわじ市人権教育研究協議会への補助金なども支出します。

主な経費

人権教育研究協議会補助金 935 万円

淡路地区人権教育協議会負担金 158 万円

人権推進団体補助金 60 万円

人権問題相談事業補助金 24 万円

財源内訳

市一般財源 3,935 万円／県支出金 122 万円

諸収入 1 万円

社会教育施設の改修工事



担 社会教育課 0799-43-5232

18

H28 年度事業費 1 億 3,851 万円

昨年度予算額 1,480 万円

公民館や図書館などの社会教育施設のうち、老朽化等により修繕が必要となった施設・設備を改修します。

主な経費

中央公民館駐車場整備工事費等 5,781 万円

阿万地区公民館改修工事費等 6,190 万円

八木地区公民館防水改修工事費 276 万円

灘地区公民館防水改修工事費 148 万円

湊地区公民館改修等設計委託料 503 万円

北阿万地区公民館改修等設計委託料 619 万円

市立図書館排煙窓修繕工事費 60 万円

財源内訳

市一般財源 1,411 万円／市債（合併特例事業債）1 億 2,440 万円

社会体育施設の改修・耐震診断



担 体育青少年課 0799-43-5234

19

H28 年度事業費 2 億 8,180 万円
昨年度予算額 3,720 万円

体育施設の利便性向上のため、老朽化した施設の修繕、耐震補強工事の設計等を行います。

主な経費

西淡社会教育センター耐震補強工事費等 2 億 4,300 万円
B&Gテニスコート改修工事費 2,720 万円
賀集スポーツセンター耐震補強工事設計委託料 460 万円
文化体育館修繕工事費 340 万円
吹上浜キャンプ場舗装工事費 180 万円
サンプル吊り天井撤去工事設計委託料 180 万円

財源内訳

市一般財源 4,660 万円
市債(合併特例事業債) 2 億 3,520 万円

学校支援地域本部事業



担 体育青少年課 0799-43-5234

20

H28 年度事業費 213 万円
昨年度予算額 213 万円

市民が自分の特技等を活かし、学校支援ボランティアとして学校現場の要望に応じて、学習活動や環境整備活動を支援します。学校とボランティアの調整役を市が雇用している学校支援コーディネーターが行い、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育てます。

主な経費

学校支援コーディネーター報償費 198 万円

財源内訳

市一般財源 162 万円
県支出金 51 万円

サッカー場建設の推進



担 体育青少年課 0799-43-5234

21

H28 年度事業費 150 万円
昨年度予算額 150 万円

南あわじ市から男子 8 人、女子 3 人のプロサッカー選手を輩出し、昨年は南淡中学校サッカー部が近畿大会に出場するなど、競技レベルが着実に上昇しています。これを契機に青少年の競技レベルの更なる上昇及び体力向上を目指し、サッカー場の建設を進めていきます。平成 28 年度も引き続き建設地の検討、調査を行います。

主な経費

サッカー場建設調査業務委託料 150 万円

財源内訳

市一般財源 150 万円

第6章 生きがい

情熱と生きる喜びあふれるまち

公民館活動の充実



担 社会教育課 0799-43-5232

1

H28 年度事業費 1,235 万円

昨年度予算額 1,236 万円

公民館講座の開講や文化サークル活動の推進などを通じて、生涯学習の場を提供します。また、通常の講座よりも短期で気軽に参加できる短期公民館講座「やってみま専科」を開講します。

主な経費

地区公民館活動交付金 550 万円

公民館講座指導料 285 万円

財源内訳

市一般財源 705 万円／公民館講座受講料 117 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 413 万円

わんぱく塾の開催



担 社会教育課 0799-43-5232

2

H28 年度事業費 116 万円

昨年度予算額 50 万円

さまざまな体験事業を通じて子どもたちの交流を広げていきます。人とのつながりや自然・郷土・文化を体験することで、心豊かな人づくりを目指します。

主な経費

わんぱく塾補助金 50 万円

わんぱく塾補助員謝礼 66 万円

財源内訳

市一般財源 116 万円

スポーツ団体の育成



担 体育青少年課 0799-43-5234

3

H28 年度事業費 2,058 万円

昨年度予算額 2,114 万円

住民のスポーツ振興や体力向上を図るため、スポーツ団体へ補助金の交付などを行います。体育協会では、スポーツ関係イベントやスポーツクラブリーダー養成講習会などを行うほか、育成団体では、バレーボールやサッカーなどの取組充実に向けた活動に助成金を充てています。

主な経費

体育協会補助金 1,000 万円

ビーチバレーボール大会補助金 100 万円

夢プロジェクト講師謝礼 100 万円

スポーツ振興補助金 80 万円

財源内訳

市一般財源 2,058 万円

田中正平記念 第5回南あわじ音楽祭



担 社会教育課 0799-43-5232

4

H28 年度事業費 200 万円

昨年度予算額 100 万円

音楽を通じての交流や文化・人間性あふれる教育の創造を図るため、音楽によるまちづくり実行委員会(公募委員 16 名ほか)が主催する田中正平記念 第 5 回南あわじ音楽祭に負担金を支出します。

主な経費

南あわじ音楽祭負担金 200 万円

財源内訳

市一般財源 50 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 150 万円

地域女性団体活動の補助



担 社会教育課 0799-43-5232

5

H28 年度事業費 285 万円

昨年度予算額 282 万円

市内の単位自治会及び地区連合自治会で地域の女性の社会参画を促すための学習や、市民活動を支援する自治会、また地域の女性団体が自主的に実践する事業を支援します。

主な経費

地域女性団体活動補助金 285 万円

財源内訳

市一般財源 71 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 214 万円

地域づくり協議会の充実(市民協働)



担 市民課 0799-43-5212

6

H28 年度事業費 1,514 万円

昨年度予算額 1,500 万円

地域づくり協議会の運営を通し、地域(市民)と行政(市)との協働を適正に行うための仕組みを創っていくとともに、協働によるまちづくりが活発となるような仕組みや支援のあり方を地域と共に検討します。

主な経費

地域づくり事業交付金 1,500 万円

地域づくり協議会懇談会等 14 万円

財源内訳

市一般財源 1,514 万円

第7章 安全

とにかく「いのち」が大事

安全

福良地区の排水対策事業



担 建設課 0799-43-5226

1

H28 年度事業費 5,000 万円

昨年度予算額 500 万円

兵庫県では福良湾の高潮対策として、防潮堤や水門等の整備を実施しています。整備に伴い、仁尾・浜町・向谷地域では、高潮時の雨水を効率よく排水するため、内水排水対策が必要となってきました。

平成 28 年度は、仁尾地区に排水ポンプを設置すると共に、向谷・浜町地区での排水方法やポンプ能力の検討を行い整備に向けた詳細設計を作成します。

主な経費

排水ポンプ設置工事等(仁尾) 4,000 万円

排水対策工事詳細設計委託料(向谷・浜町) 1,000 万円

財源内訳

市債(緊急防災・減災事業債) 5,000 万円

災害用避難経路の整備



担 危機管理課 0799-43-5203

2

H28 年度事業費 1,400 万円

昨年度予算額 1,450 万円

大規模災害に備え、住民が安全に避難できるよう身近な避難路の整備を支援します。特に、高い津波が想定されている福良や阿万地区等の避難経路整備を重点的に行い、新規に整備工事を行います。また、避難経路整備に対して補助金を支出します。

主な経費

太陽光避難灯設置工事費 700 万円

避難経路整備補助金 400 万円

避難経路整備工事費 300 万円

財源内訳

市一般財源 400 万円

市債(緊急防災・減災事業債) 1,000 万円

津波避難路カラー塗装事業



担 危機管理課 0799-43-5203

3

H28 年度事業費 300 万円

昨年度予算額 300 万円

想定される南海トラフ巨大地震などの津波災害の際、安全に高台に避難できるよう避難経路へのカラー塗装等を実施します。カラー塗装は、経路を視覚的に目立たせる効果があります。同じく夜間、経路がわかるよう LED ポイントライトも埋め込みます。平成 24 年度から福良地区・阿万・湊地区等で実施し、平成 28 年度も引き続き計画しています。

主な経費

津波避難路カラー塗装等工事費 300 万円

財源内訳

県支出金 150 万円

市債(緊急防災・減災事業債) 150 万円

三原川流域の低地内水対策



担 建設課 0799-43-5226

4



H28 年度事業費 2,000 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

兵庫県が実施中の三原川水系河川整備計画での河川整備・低地対策と併せて、市が実施すべき内水対策と効果的に組合せ実施することにより、幹線道路と住宅地の湛水被害の軽減を図ります。

平成 28 年度は、松帆地域の内水対策について、調査するとともに対策を決定します。

主な経費

調査設計委託料 2,000 万円

財源内訳

市一般財源 2,000 万円

住宅簡易耐震診断



担 都市計画課 0799-43-5227

5



H28 年度事業費 155 万円

昨年度予算額 150 万円

耐震診断を希望する住宅所有者に、市が簡易耐震診断員を派遣して調査・診断を行います。診断を受けた人には、耐震性の評価や改善のポイント、建築士による耐震改修のアドバイスをまとめた報告書が発行されます。診断費用は 3 万円（木造戸建住宅の場合）で個人負担分は市が負担します。

主な経費

簡易耐震診断委託料 155 万円

財源内訳

市一般財源 50 万円

国庫支出金 70 万円

県支出金 35 万円

ひょうご住まいの耐震化促進事業



担 都市計画課 0799-43-5227

6



H28 年度事業費 1,000 万円

昨年度予算額 1,000 万円

地震による住宅の倒壊及び地震に起因する人的被害を減少させるため、低額の木質シェルターや防災ベッドの購入に対して補助を行います。また、耐震診断の結果、耐震性が低いと判定された住宅の建替え、購入に対しても補助を行います。

主な経費

ひょうご住まいの耐震化促進事業補助金 1,000 万円

財源内訳

市一般財源 475 万円

国庫支出金 350 万円

県支出金 175 万円

住宅耐震改修事業（市単独事業）



担 都市計画課 0799-43-5227

7

H28 年度事業費 400 万円

昨年度予算額 400 万円

昭和 56 年 5 月 31 日までに着工され、診断の結果、耐震性が低いと判定された戸建住宅の耐震改修工事に対し、県補助金に上乗せして 20~30 万円の補助金を交付します。また、有事の際の避難経路となっている沿線住宅の耐震改修に対し補助金額の上乗せを行い、耐震改修を推進します。

主な経費

住宅耐震改修補助金(通常) 200 万円

住宅耐震改修補助金(主要避難路沿線) 150 万円

住宅耐震改修計画補助金(主要避難路沿線) 50 万円

財源内訳

市一般財源 400 万円

デジタル防災行政無線整備事業



(ケーブルテレビ事業特別会計)

担 情報課 0799-43-5206

8

H28 年度事業費 8 億 7,430 万円

昨年度予算額 10 億 1,349 万円

南海トラフ巨大地震や風水害などの大規模災害時に市民への情報伝達力の向上を図るため、現在の音声告知放送システムよりも災害耐性の高いデジタル防災行政無線を整備します。

主な経費

整備工事費 8 億 4,900 万円

工事監理業務委託料 400 万円

事務費(人件費等) 2,130 万円

財源内訳

市一般財源 1,220 万円

市債(緊急防災・減災事業債) 5 億 6,600 万円

市債(合併特例事業債) 2 億 3,110 万円

市債(辺地対策事業債) 6,500 万円

自主防災組織等の育成



担 危機管理課 0799-43-5203

9

H28 年度事業費 775 万円

昨年度予算額 787 万円

防災学習会や自主防災訓練を行う自主防災組織の育成のため、補助金を交付します。また、大規模災害に備えて、防災士や防災リーダー育成を目指し、資格取得のための助成金も支出します。

主な経費

自主防災組織への補助金 700 万円

防災リーダー育成費 75 万円

財源内訳

市一般財源 775 万円

消防団活動の充実



担 危機管理課 0799-43-5203

10

H28 年度事業費 4,315 万円

昨年度予算額 3,207 万円

消防団は災害時に地域で即時に対応し、厳しい状況の中でも長時間にわたり災害対応に当たらなければなりません。今後想定される東南海・南海地震への備え、また、自主防災組織等と連携した日々の訓練や機器の点検など、多岐にわたる活動の実態を踏まえ報酬を引き上げます。

※団員報酬：8,000 円→10,000 円

出勤手当：1,500 円/年→1,600 円/回

訓練手当：1,000 円/年→1,400 円/回

主な経費

団員報酬 2,975 万円

出勤手当・訓練手当 1,340 万円

財源内訳

市一般財源 4,315 万円

消防防災体制の充実



担 危機管理課 0799-43-5203

11

H28 年度事業費 5,380 万円

昨年度予算額 3,150 万円

老朽化した消防団の消防車両(二宮、八木第1・第4、福良第2-1、灘第1-2)や小型動力ポンプ(八木第2、阿万第2-2・第3-2、灘第2-2)の更新、消防車両を格納する資機材倉庫を整備し、災害・防災体制の充実を図ります。

主な経費

消防ポンプ自動車購入費(2台) 3,410 万円

小型動力ポンプ用積載車購入費(2台) 540 万円

小型動力ポンプ付積載車購入費(1台) 450 万円

小型動力ポンプ購入費(4台) 620 万円

消防防災資機材倉庫新設工事費 360 万円

財源内訳

市債(緊急防災減災事業債、辺地対策事業債) 5,380 万円

道路橋梁等長寿命化事業



担 建設課 0799-43-5226

12

H28 年度事業費 1 億 4,080 万円

昨年度予算額 1 億 860 万円

市が管理する約 700 橋の内、建設から 50 年を経過する橋梁は、今後 20 年で 70%以上に増加する見込みです。今後増大する修繕・架け替えに対応するため、平成 24 年策定の長寿命化計画に沿って事業を実施し、安全確保に努めます。

主な経費

舗装路修繕工事費 4,000 万円

橋梁長寿命化修繕工事費 3,800 万円

橋梁長寿命化等点検委託料 3,500 万円

財源内訳

市一般財源 1,990 万円/国庫支出金 8,220 万円

市債(合併特例事業債) 3,870 万円

グリーンベルトの設置



担 建設課 0799-43-5226

13



H28 年度事業費 750 万円

昨年度予算額 300 万円

市道の通学路において、グリーンベルトを設置することにより、通行車両に通学路であることを視覚的に認識させて注意を促し、通学する生徒や児童の安全確保に努めます。

主な経費

グリーンベルト設置工事費 750 万円

財源内訳

市一般財源 750 万円

広域道路ネットワーク事業



担 建設課 0799-43-5226

14



H28 年度事業費 4 億 6,445 万円

昨年度予算額 4 億 479 万円

国道や県道などの主要な幹線道路にアクセスする道路や地区間を結ぶ幹線道路を整備し、広域的なアクセス向上を図ります。

主な経費

大複列古長田線(外 20 路線)改良工事費 3 億 1,070 万円

徳長国衙線工事費(道整備交付金事業) 1 億 5,000 万円

財源内訳

市一般財源 2,315 万円 / 国庫支出金 7,500 万円

市債(合併特例事業債) 3 億 6,630 万円

市道交通安全整備事業



担 建設課 0799-43-5226

15



H28 年度事業費 3,801 万円

昨年度予算額 4,029 万円

通学する生徒や児童、歩行者等の安全確保のため、舗装の修繕、幅員の拡幅、歩道の新設を行っています。平成 28 年度は、5 路線の舗装修繕工事と 1 路線の拡幅工事を行います。

主な経費

市道修繕工事費(5 路線) 2,300 万円

市道新設改良工事費(1 路線) 1,400 万円

財源内訳

市一般財源 291 万円

市債(合併特例事業債) 3,510 万円

河川や都市排水路の維持



担 建設課 0799-43-5226

16

H28 年度事業費 6,200 万円

昨年度予算額 5,000 万円

河川の護岸整備や排水路の整備などを推進し、治水安全性の向上を図ります。

主な経費

排水路整備工事費(9 箇所) 2,200 万円
河川環境整備工事費(5 河川) 1,550 万円
河川維持工事費(8 河川) 1,450 万円

財源内訳

市一般財源 5,400 万円
県支出金 800 万円

防犯灯等LED照明導入促進事業



担 危機管理課 0799-43-5203

17

H28 年度事業費 1,950 万円

昨年度予算額 0 万円(新規)

市が所有する防犯灯及び街路灯約 1,700 灯と、自治会が所有する防犯灯約 2,700 灯をLED 照明に交換し、地域の低炭素化社会を構築するとともに、電力の省力化を図ります。

LED 照明は 10 年のリース方式で導入し、総事業費は、計画策定委託料を含め 1 億 4,350 万円になります。

主な経費

LED照明導入促進計画策定委託料 1,950 万円

財源内訳

市一般財源 1,150 万円
LED 照明導入促進事業補助金 800 万円

交通安全施設の充実



担 危機管理課 0799-43-5203

18

H28 年度事業費 1,665 万円

昨年度予算額 1,847 万円

交通安全推進のため、カーブミラーや防犯灯を整備します。また、破損したカーブミラーの修繕や防犯灯の電球・器具の交換など既存の設備の修繕も行います。

主な経費

市所有防犯灯の電気代 617 万円
自治会所有防犯灯電気料金補助金 316 万円
防犯灯及びカーブミラー設置費 292 万円
防犯灯及びカーブミラーの修繕料 257 万円

財源内訳

市一般財源 1,665 万円

第8章 健康

延ばせ健康寿命！

健康

町ぐるみ健診等健康増進事業



担 健康課 0799-43-5218

1

H28 年度事業費 8,170 万円

昨年度予算額 7,296 万円

心臓病や脳卒中などの生活習慣病を予防するため、健診による早期発見、正しい健康管理について保健指導を行います。また、各種がん検診等も実施し、健康づくりを推進します。平成 28 年度より胃がんのリスクチェックのための ABC 検診を行います。

主な経費

町ぐるみ健診委託料 7,394 万円

栄養改善事業 231 万円

財源内訳

市一般財源 5,522 万円／県支出金 183 万円

国庫支出金 16 万円／町ぐるみ健診個人負担金 1,794 万円

その他諸収入 655 万円

がん検診の推進



担 健康課 0799-43-5218

2

H28 年度事業費 411 万円

昨年度予算額 563 万円

「乳がん検診(41 歳全員と 46・51・56・61 歳のうち過去 5 年の未受診者)」「子宮がん検診(21 歳全員と 26・31・36・41 歳のうち過去 5 年の未受診者)」の無料クーポン券を配布し、がん検診の受診促進を図り、がんの早期発見・早期治療を推進します。また、一定の年齢を対象として 5 大がん検診の勧奨通知を送付します。

主な経費

乳がん検診委託料 246 万円

子宮がん検診委託料 73 万円

財源内訳

市一般財源 357 万円／国庫支出金 54 万円

定期予防接種事業



担 健康課 0799-43-5218

3

H28 年度事業費 1 億 1,453 万円

昨年度予算額 1 億 1,187 万円

BCG や四種混合、麻しん風しん、小児肺炎球菌予防接種など、予防接種法で定められた定期接種を実施します。子どもの接種の場合、一定の年齢で受けることが望ましいとされています。接種は公費負担ですが、高齢者インフルエンザや節目高齢者肺炎球菌予防接種では一部自己負担もあります。

主な経費

高齢者インフルエンザ予防接種費 2,797 万円

小児用肺炎球菌予防接種費 1,773 万円

四種混合予防接種費 1,647 万円

小児細菌性髄膜炎予防接種費 1,199 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 1,453 万円

行政措置予防接種



担 健康課 0799-43-5218

4

H28 年度事業費 213 万円

昨年度予算額 306 万円

予防接種法などで義務付けていない75歳以上の定期接種外の高齢者肺炎球菌、子どものおたふくかぜ、B型肝炎ワクチンの予防接種の助成を行います。

主な経費

高齢者肺炎球菌予防接種費 93 万円

B 型肝炎ワクチン接種費 72 万円

おたふくかぜ予防接種費 48 万円

財源内訳

市一般財源 213 万円

休日応急診療所の移転



担 健康課 0799-43-5218

5

H28 年度事業費 2,766 万円

昨年度予算額 0 万円（新規）

現在の休日応急診療所は、耐震基準を満たしておらず老朽化も顕著であるため、保健センター集約化により用途廃止した南淡福祉保健センターを改修し移転します。（一社）南あわじ市医師会（指定管理者）が管理します。

主な経費

指定管理委託料 2,222 万円

看板設置工事費 110 万円

移転業務委託料 30 万円

財源内訳

市一般財源 1,599 万円

診療報酬等諸収入 1,167 万円

小児救急診療事業



担 健康課 0799-43-5218

6

H28 年度事業費 5,147 万円

昨年度予算額 2,061 万円

子ども(0～15歳)の急な病気への対応として、休日の小児救急外来を洲本応急診療所で行うほか、小児夜間救急の専用電話を設置し、島内医師等による輪番制診療を行います。専用電話は看護師がすぐに診療が必要かを判断し当番医師を紹介します。

主な経費

小児救急診療医師謝礼 4,592 万円

小児救急診療医師車借上料 363 万円

小児救急診療業務負担金 138 万円

電話転送システム通信電話料 54 万円

財源内訳

市一般財源 1,854 万円 / 小児救急診療業務負担金 3,293 万円

高齢者保健福祉月間祝福事業



担 長寿福祉課 0799-43-5217

7

H28 年度事業費 1,785 万円
昨年度予算額 1,772 万円

多年にわたり、社会に貢献してきた高齢者に対し、感謝と長寿を祝福するため、敬老祝金の支給、百歳以上の長寿者と金婚夫婦に記念品を贈呈します。

主な経費

敬老祝金 1,725 万円
長寿祝記念品 42 万円
金婚夫婦記念品 18 万円

財源内訳

市一般財源 60 万円
ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 1,725 万円

高齢者の生きがい対策事業



担 長寿福祉課 0799-43-5217

8

H28 年度事業費 3,635 万円
昨年度予算額 3,755 万円

健康や体力を維持、改善していくスポーツ大会や健康づくりのほか、在宅福祉を支える友愛活動や地域社会の日常的な奉仕活動などの社会福祉活動等を行う老人クラブに対して活動補助金を交付します。また、長寿を祝う敬老会を実施する地区に対して補助を行います。

主な経費

単位老人クラブ(200 地区)補助金 2,200 万円
敬老会事業補助金 786 万円
老人クラブ連合会(本部+21 地区)補助金 585 万円

財源内訳

市一般財源 1,478 万円/県支出金 1,407 万円
ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 750 万円

老人福祉サービス事業



担 長寿福祉課 0799-43-5217

9

H28 年度事業費 2 億 1,583 万円
昨年度予算額 2 億 4,833 万円

支えが必要な高齢者の在宅生活支援のため、在宅介護支援や外出支援のサービスなどを行います。

主な経費

養護老人ホーム保護措置費 1 億 9,218 万円
高齢者生活支援ハウス運営委託料 600 万円
在宅寝たきり高齢者等紙おむつ支給事業 294 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 6,615 万円/県支出金 1,447 万円
老人ホーム入所者個人等負担金・分担金 3,472 万円
諸収入 49 万円

福祉の里整備事業



担 長寿福祉課 0799-43-5217

10

H28 年度事業費 8,700 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

高齢者人口が増加し、全国規模で介護サービス等の供給不足が深刻化することが懸念されています。本市では需要と供給のバランスをとるべく、介護老人福祉施設（特養）を備えた総合的な高齢者福祉施設を民設民営型により整備します。旧津井小学校跡地を活用し、プロポーザルにより選定した事業者に対して施設整備事業費の一部を補助します。

主な経費

福祉の里事業補助金 8,700 万円

財源内訳

市一般財源 440 万円

市債（合併特例事業債） 8,260 万円

高齢者医療等の負担



担 市民課 0799-43-5212

11

H28 年度事業費 8 億 5,432 万円

昨年度予算額 8 億 4,959 万円

75 歳以上が加入する後期高齢者医療で、その運営費を一般会計から繰出します。

主な経費

療養給付費負担金 6 億 5,317 万円

保険基盤安定繰出金 1 億 7,963 万円

広域連合事務費負担金繰出金 1,576 万円

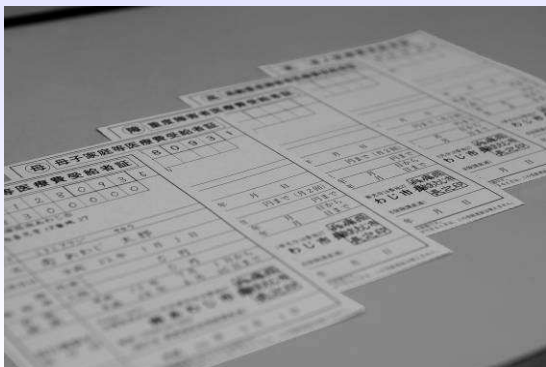
事務費繰出金 576 万円

財源内訳

市一般財源 7 億 1,960 万円

県支出金 1 億 3,472 万円

福祉医療費の助成



担 市民課 0799-43-5212

12

H28 年度事業費 1 億 5,898 万円

昨年度予算額 1 億 5,860 万円

老人や重度心身障害者、母子家庭など、医療費等を公費負担し、受診しやすい環境を整え、福祉の増進を図ります。

主な経費

重度障害者医療費助成金 7,152 万円

高齢重度障害者医療費助成金 5,702 万円

老人医療費助成金 2,093 万円

母子家庭等医療費助成金 951 万円

財源内訳

市一般財源 7,411 万円

県支出金 7,407 万円

諸収入 1,080 万円

福祉いきいき住宅助成事業



担 長寿福祉課 0799-43-5217

13

H28 年度事業費 244 万円

昨年度予算額 154 万円

高齢者や障害者が施設に入らなくても自宅で暮らせるよう、住居の改修工事を行う際、補助金を交付します。交付額の上限は 100 万円で所得制限もありますが、手すりの設置や段差をなくす工事など、比較的小規模な改修工事で利用することもできます。

主な経費

住宅補助金 241 万円

住宅改良相談員報償費 3 万円

財源内訳

市一般財源 124 万円

県支出金 120 万円

南あわじっ子食育チャレンジ事業



担 健康課 0799-43-5218

14

H28 年度事業費 17 万円

昨年度予算額 9 万円

子どもたちの健やかな成長には規則正しい生活習慣が大切であり、近年、生活習慣の乱れが学習意欲、体力、気力の低下の要因の一つとして指摘されていることから、「健康南あわじ 21(健康増進計画及び食育推進計画(第 2 次))」に基づき、市内小学生が早寝・早起き・朝ごはん生活に 2 週間チャレンジします。基本的な生活習慣を確立させ、生活リズムの向上を図るための取組を推進します。

主な経費

母子報償費(食育授業栄養士) 14 万円

消耗品費(参加賞等) 3 万円

財源内訳

市一般財源 17 万円

学校給食地場食材利用拡大事業



担 学校教育課 0799-43-5231

15

H28 年度事業費 113 万円

昨年度予算額 0 円(新規)

地域資源を活用し、子どもたちが食に関心を持ち、食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることを学ぶとともに、感謝の気持ちを持つことや、自分が住んでいる地域の理解を深めることを目的に、地産地消の取組を進めます。

主な経費

学校給食地場食材利用拡大負担金 113 万円

財源内訳

市一般財源 113 万円

第9章 子育て

子どもを産みたい、育てたいまち

子育て

保育施設運営事業



3歳児以上「全員」保育料無料

子育て世帯の負担を軽減し、人口減少に歯止めをかけるため、3歳児以上の保育料無料化を行います。他市にないフロントランナー的な取り組みで、子ども一人当たり年20万円程度の財政支援を行うこととなります。

対象児童

市立 840人
私立等 160人

※幼稚園・こども園 131人

担 子育て支援課 0799-43-5219

1

H28年度事業費 12億4,059万円
昨年度予算額 11億1,141万円

0歳児～小学校就学前の乳幼児に対し、保育サービスを行います。市内公立(11)・私立(1)の保育所(園)、認定こども園(2)と小規模保育等(3)の健全な運営と保育内容の充実を図ります。

主な経費

公立保育所運営費 9億5,636万円

財源内訳

市一般財源 7億5,734万円／国庫支出金 1億1,485万円
市債(合併特例事業債) 6,030万円／県支出金 6,136万円
保育料 7,284万円／私立保育園負担金 261万円
諸収入 8,666万円
ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 8,463万円

無料化予算
2億300万円

月6,000円～39,000円の保育料を無料化。第3子無料化を進める自治体は多いが、3歳以上は珍しい。

※参考

幼稚園・こども園無料化分 1,340万円

無料化施策は2年目となり、市外から住所を移した人も効果として表れてきています。若い世代の結婚・出生・子育ての希望が実現する環境を整え、思い切った取り組みを進めていきます。

認定こども園運営事業



担 教育総務課 0799-43-5230
学校教育課 0799-43-5231

2

H28年度事業費 5,203万円
昨年度予算額 0円(新規)

丸山、阿那賀、伊加利幼稚園を統合し、伊加利こども園を平成28年4月1日に開園し、0歳児～小学校就学前の乳幼児に対し、保育サービスを行います。

主な経費

こども園運営費 5,203万円

財源内訳

市一般財源 4,659万円／県支出金 3万円
保育料 292万円／諸収入 249万円

子育て支援コンシェルジュ



担 子育て支援課 0799-43-5219

3

H28 年度事業費 68 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

市庁舎窓口子ども・子育てに関する専門員（子育て支援コンシェルジュ）を配置し、妊娠前・出産期からの切れ目のない支援を行います。家庭ごとの多様なニーズに対応する各種サービスの情報提供や関係機関とのつなぎ役としてコーディネートしていきます。

主な経費

印刷製本費（リーフレット作成） 54 万円

事務費（会議費・旅費ほか） 14 万円

財源内訳

市一般財源 68 万円

子育て情報発信・お出かけ応援事業



担 子育て支援課 0799-43-5219

4

H28 年度事業費 56 万円

昨年度予算額 65 万円

市内で子育てする上で役立つ情報をライフステージに応じて 1 冊にまとめた A5 版の冊子を発行します。また、ゆめるんネットを通じて妊娠や出産、乳幼児の子育て支援など、子どもの成長に応じて受けられるサービス、申請方法等を紹介します。

主な経費

子育てハンドブック等印刷代 56 万円

財源内訳

市一般財源 56 万円

特定不妊治療費助成



担 健康課 0799-43-5218

5

H28 年度事業費 470 万円

昨年度予算額 400 万円

特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）を受けられたご夫婦の経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部を助成します。助成額は、特定不妊治療に要した治療費から県助成額を控除し、治療 1 回当たり 10 万円を上限に助成を行います。

主な経費

特定不妊治療助成費 470 万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金（ふるさと応援寄附金） 470 万円

妊婦健康診査費助成



担 健康課 0799-43-5218

6

H28 年度事業費 3,100 万円

昨年度予算額 3,400 万円

妊婦の皆さまがより健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産を迎えていただくために、妊婦健康診査費を助成します。妊婦健診の受診に要した費用のうち、健診回数 14 回かつ助成額 9 万 8,000 円を限度に助成します。

主な経費

妊婦健診助成費 3,100 万円

財源内訳

市一般財源 1,550 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 1,550 万円

出産祝金の支給



担 子育て支援課 0799-43-5219

7

H28 年度事業費 1,600 万円

昨年度予算額 1,600 万円

減少傾向にある出生数の増加を期待し、第 1 子・第 2 子に 3 万円、第 3 子以降 10 万円の支給を行います。出産祝金の支給を行うことで、子育て費用の負担軽減を目指します。

主な経費

出産祝金 1,600 万円

財源内訳

市一般財源 716 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 884 万円

乳幼児健診及び訪問支援事業



担 健康課 0799-43-5218

8

H28 年度事業費 835 万円

昨年度予算額 828 万円

乳幼児の心身発達の上で、適切な時期に総合的な健康診断を行い、心身障害の早期発見及び栄養・口腔・保健指導を行います。

主な経費

乳幼児健診事業 586 万円

乳幼児相談・育児支援訪問事業 249 万円

財源内訳

市一般財源 747 万円

国支出金 20 万円 / 県支出金 22 万円

フッ素塗布負担金 46 万円

未熟児養育医療費助成事業



担 市民課 0799-43-5212

9

H28 年度事業費 162 万円

昨年度予算額 270 万円

身体の発育が未熟(2,000g 以下)で生まれ、入院を必要とする乳児に対して、その治療に必要な医療費(ミルク代含む)を助成します。未熟児は正常な新生児に比べて疾病にもかかりやすく、心身の障害を残すことも多いことから、生後すみやかに適切な処置を行う必要があるとされています。

主な経費

養育医療費助成金 138 万円

すこやか子育て支援費(市単独) 24 万円

財源内訳

市一般財源 35 万円/国庫支出金 69 万円

県支出金 34 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 24 万円

中学生までの医療費無料化



担 市民課 0799-43-5212

10

H28 年度事業費 1 億 7,035 万円

昨年度予算額 1 億 5,932 万円

子育て世代の医療費負担支援のため、0 歳～中学 3 年生までの医療費無料化を行います(満 1 歳から所得制限あり)。

主な経費

すこやか子育て支援費(市単独) 8,646 万円

乳幼児等医療費助成金 5,756 万円

こども医療費助成金 1,667 万円

財源内訳

市一般財源 4,127 万円

県支出金 4,262 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 8,646 万円

子育て学習・支援センターの運営



担 子育て支援課 0799-43-5219

11

H28 年度事業費 1,385 万円

昨年度予算額 1,361 万円

乳幼児を持つ親を対象に、出前ひろばや年齢別ひろば、ママひろば、ママカフェ、イクメン交流などを開催します。行事を通じての親同士の仲間づくりや子育て相談、子育てボランティアの育成などを目指します。

主な経費

センター運営費 881 万円

インストラクター報酬 504 万円

財源内訳

市一般財源 866 万円

国支出金 248 万円

県支出金 248 万円

子育て学習・支援センター負担金 23 万円

子育てファミリーサポートくらぶ助成

12

H28 年度事業費 26 万円
昨年度予算額 26 万円



仕事や通院、出産などで、子育て中にサポートが必要なときに、安心して気軽に子どもを預けられる会員組織です。会員には、子育てを手伝ってほしい人(依頼会員)と手助けをしたい人(提供会員)があり、市内で活動する7つのグループがあります。

主な経費

ファミリーサポートくらぶ助成金 26 万円

財源内訳

市一般財源 26 万円

担 子育て支援課 0799-43-5219

放課後児童クラブ（学童保育）

13

H28 年度事業費 7,709 万円
昨年度予算額 5,541 万円



小学校の放課後に家庭で保護者の保護が受けられない児童を対象に学童保育所を 11 施設で開設しています。通常日は放課後から午後6時まで、長期休暇中は午前8時から午後6時まで開設。児童は指導員の見守りの下、宿題や自主学習、遊び、おやつ等を食べて過ごします。平成28年度は未開設地区で順次開設を進めます。

主な経費

指導員賃金 4,719 万円

学童保育業務委託料 555 万円

財源内訳

市一般財源 687 万円／国庫支出金 964 万円

県支出金 3,825 万円／学童保育利用料 2,233 万円

担 体育青少年課 0799-43-5234

放課後子ども教室

14

H28 年度事業費 557 万円
昨年度予算額 555 万円



放課後に子どもが活動できる場を確保し、子どもたちの安全を守るため、放課後子ども教室を引き続き開設します。地域の方の協力を得て、工作やおやつ作りなどを行っています。申込者は4月に登録し、開設日(週1、2回)に公民館等へ集まり、放課後の時間を過ごします。

主な経費

教育活動サポーター謝礼 271 万円

教育活動推進員謝礼 167 万円

放課後子ども教室コーディネーター謝礼 104 万円

財源内訳

市一般財源 468 万円／県支出金 89 万円

担 体育青少年課 0799-43-5234

在宅子育て応援事業



担 子育て支援課 0799-43-5219

15

H28 年度事業費 60 万円

昨年度予算額 60 万円

保育所や幼稚園を利用せず家庭で子ども(4月1日現在で満3歳・4歳・5歳)を保育する人に、年額6万円(月額5,000円)を給付します。また、親子のふれあいを目的に、市内の観光施設やクア施設を無料で利用できる子育て応援パスポートも発行します。

主な経費

在宅子育て応援事業補助金 60 万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 60 万円

障害者(児)福祉サービス事業



担 福祉課 0799-43-5216

16

H28 年度事業費 9 億 2,196 万円

昨年度予算額 9 億 130 万円

地域の中で一人ひとりが安心して障害に応じた生活が送れるよう各種支援を行います。

主な経費

障害者総合支援(介護給付費・自立支援医療費) 7 億 6,375 万円

障害者総合支援(地域生活支援) 3,897 万円

きらら・ウインズ指定管理料 1,985 万円

地域活動支援センター基礎的事業補助金 1,619 万円

障害者福祉見舞金 1,204 万円

財源内訳

市一般財源 3 億 874 万円

国庫支出金 4 億 1,095 万円

県支出金 2 億 227 万円

母(父)子家庭への助成等



担 子育て支援課 0799-43-5219

17

H28 年度事業費 1 億 9,121 万円

昨年度予算額 1 億 9,593 万円

母(父)子家庭の生活の安定と自立を助けるため、所得に応じて児童扶養手当を支給します。また、婦人共励会への助成や介護士・看護師など就職に有利な資格を取得するために、養成機関において専門的な訓練を受ける場合に、訓練促進費を支給します。

主な経費

児童扶養手当 1 億 7,600 万円

母子保護費 872 万円

高等技能訓練促進事業費 532 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 2,194 万円 / 国庫支出金 6,709 万円

県支出金 218 万円

児童手当の支給



担 子育て支援課 0799-43-5219

18

H28 年度事業費 7 億 4,846 万円

昨年度予算額 7 億 6,956 万円

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援することを目的として、3 歳未満月額 1 万 5,000 円、小学修了前(第 1・2 子)月額 1 万円、(第 3 子以降)月額 1 万 5,000 円、中学生月額 1 万円、所得制限限度額以上の方には、子ども一人につき月額 5,000 円を支給します。

主な経費

児童手当(3 歳未満) 1 億 6,637 万円

児童手当(3 歳以上、第 1・2 子) 4 億 8,222 万円

児童手当(3 歳以上、第 3 子以降) 9,204 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 1,519 万円

国庫支出金 5 億 1,828 万円 / 県支出金 1 億 1,499 万円

入学祝金支給事業



担 学校教育課 0799-43-5231

19

H28 年度事業費 380 万円

昨年度予算額 390 万円

児童の健やかな成長を祝い、小学校入学時に 1 万円を支給します。

主な経費

入学祝金 380 万円

財源内訳

市一般財源 380 万円

定住促進事業



担 ふるさと創生課 0799-43-5205

20

H28 年度事業費 5,871 万円

昨年度予算額 0 万円(新規)

市外からの転入を促進し、特に若者世帯の定住促進を図るため、転入して市内に住宅を建築または購入する方へ住宅取得費用の一部を補助します。また、空き家の利用促進を図るため、空き家改修に係る費用の一部を補助します。

主な経費

マイホーム取得補助金 5,600 万円

空き家活用促進事業補助金(改修) 200 万円

財源内訳

市一般財源 71 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 5,800 万円

結婚促進・縁結び事業



担 いるさと創生課 0799-43-5205

21

H28 年度事業費 70 万円
昨年度予算額 70 万円

ハッピーマジックの会、縁結び事業推進協議会構成団体による若者の出会いの場づくりを行います。

主な経費

縁結び事業推進協議会補助金 60 万円
結婚促進事業補助金 10 万円

財源内訳

市一般財源 70 万円

新婚世帯家賃補助事業



担 いるさと創生課 0799-43-5205

22

H28 年度事業費 2,200 万円
昨年度予算額 2,400 万円

定住促進事業として、新婚世帯で家賃 5 万円以上の世帯に月額 1 万円、家賃 3~5 万円の世帯に月額 5 千円を限度に 3 年間補助金を交付します。

主な経費

新婚世帯家賃補助 2,200 万円

財源内訳

市一般財源 2,200 万円

通勤・通学者交通費助成事業



担 いるさと創生課 0799-43-5205

23

H28 年度事業費 1,400 万円
昨年度予算額 1,400 万円

定住人口増加のため、高速バスを利用する通勤・通学者へ交通費を助成します。交通費に対する助成額は、通勤者 2 割(通勤手当を除いて 2 割)、島内通学者 2 割、島外通学者 3 割となっています。

主な経費

通勤・通学者交通費助成費 1,400 万円

財源内訳

市一般財源 1,400 万円

第 10 章 環境／市民サービス

住んで快適なまちづくり

環境／市民サービス

市民交流センター運営事業



担 市民課 0799-43-5212

1

H28 年度事業費 5,811 万円
昨年度予算額 6,205 万円

市内 21 地区で、市民と行政が一体となった「協働によるまちづくり」を進めるため、さらに市民がお互いに話し合う場づくりや課題等について情報共有できる「地域づくり」の拠点として活用のできる「市民交流センター」の運営を行います。市民交流センターでは、住民主体の地域づくりに向けた地域コミュニティの支援、市役所窓口サービスの補完をします。

主な経費

市民交流センター長報酬 3,840 万円
事務補助員賃金 962 万円
地域づくり実践研修会講師謝礼 20 万円

財源内訳

市一般財源 5,811 万円

臨時福祉給付金



担 福祉課 0799-43-5216

2

H28 年度事業費 2 億 6,496 万円
昨年度予算額 8,510 万円

消費税率引上げによる所得の低い方への負担を軽減するため、臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給します。給付金は、市県民税(均等割)が非課税の方には 1 人につき 3 千円、年金生活者等支援(所得等制限あり)として 1 人につき 3 万円支給します。

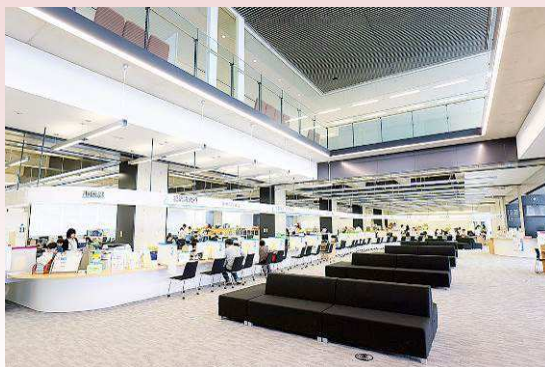
主な経費

臨時福祉給付金(高齢者) 1 億 8,600 万円
臨時福祉給付金(障害・遺族年金受給者) 2,250 万円
臨時福祉給付金(非課税) 3,180 万円
電算システム改修業務委託料 800 万円

財源内訳

国庫支出金 2 億 6,496 万円

生活保護対策



担 福祉課 0799-43-5216

3

H28 年度事業費 6 億 1,239 万円
昨年度予算額 5 億 6,385 万円

毎日の生活の中で病気や事故で働けなくなったり、離別や死別で収入がなくなった人など、困窮の程度に応じて生活保護費を支給します。

主な経費

医療扶助費 3 億 3,600 万円
生活扶助費 1 億 5,759 万円
住宅扶助費 3,618 万円
その他扶助費 4,085 万円
生活困窮者自立支援法関係事業 1,326 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 6,424 万円／国庫支出金 4 億 3,784 万円
県支出金 1,031 万円

各種証明のコンビニ交付



担 情報課 0799-43-5214

4

H28 年度事業費 2,992 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

マイナンバーカードを活用し、コンビニで各種証明（住民票、印鑑証明）の取得ができるよう整備を進めます。

主な経費

コンビニ交付システム導入業務委託料 2,900 万円
地方自治情報センター負担金 77 万円

財源内訳

市一般財源 2,992 万円

固定資産台帳の整備

資産番号	資産名称	取得年月日	会計	基準資産科目	改訂資産科目	台帳区分	異動区分	建設費動定番号	建設工事(通常)	固定資産台帳番号
	行政小学教職員研修課1	平成 22.07.30	01 一般会計	01.02.01.01.03.01.0001.0001						

所在地	業者	所管	教育委員会-部	証書番号	
施設	小学校	耐用年数	30	竣工年月日	平成 22.07.30
部門	科学・文化・地域連携グループ	取得区分	定額法	償却開始時期	翌年度
異動履歴	000003 耐震設備	取得価額	120,000,000	売却可能価額	0
保険履歴		償却率	3.4	年間償却額	4,000,000
備考		残存率		限度率	

担 管財課 0799-43-5210

5

H28 年度事業費 350 万円
昨年度予算額 1,000 万円

財政運営の透明性と健全性の確保を図るため、統一的な基準による財務書類（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書）の作成・公表が求められていることから、財務書類作成に必要な固定資産台帳の整備を行います。

平成 27 年度は本市が所有する資産の状況等の把握を行い、平成 28 年度は、固定資産台帳の完成を目指します。

主な経費

市有財産調査及び管理計画策定業務委託料 350 万円

財源内訳

市一般財源 350 万円

火葬施設建設事業



担 環境課 0799-43-5214

6

H28 年度事業費 3,750 万円
昨年度予算額 920 万円

現在の火葬場は、昭和 41 年に建設されてから 49 年が経過し、施設の老朽化が進んでいるため、新たな火葬施設の建設を計画しています。平成 28 年度は建設予定地のボーリング調査と工事実施のための詳細設計を行います。

主な経費

実施設計委託料 3,500 万円
調査業務委託料（ボーリング調査） 250 万円

財源内訳

市一般財源 190 万円
市債（合併特例事業債） 3,560 万円

旧庁舎等解体事業



担 管財課 0799-43-5210

7

H28 年度事業費 1 億 1,710 万円
昨年度予算額 5,550 万円

旧庁舎の跡地利用のため、解体工事を行います。平成 28 年度は旧西淡庁舎、旧南淡庁舎及び旧三原公民館分館の解体工事と旧庁舎電話設備の移設を行います。

主な経費

旧南淡庁舎解体工事費 6,530 万円
旧西淡庁舎解体工事費 3,880 万円
旧三原公民館分館解体工事費 1,100 万円
電話設備移設工事費 200 万円

財源内訳

市一般財源 200 万円
公共施設等整備基金 1 億 1,510 万円

南あわじ市第 2 次総合計画の策定



担 ふるさと創生課 0799-43-5205

8

H28 年度事業費 747 万円
昨年度予算額 991 万円

平成 18 年度に策定した市政運営の総合的な指針を示す総合計画が平成 28 年度末に満了となるため、平成 29 年度から 10 年間の第 2 次総合計画を策定します。平成 27 年度から企画及び資料収集等を実施し、平成 28 年度末の完成を目指します。2 カ年の総事業費は約 1,700 万円。

主な経費

総合計画策定委託料 611 万円
総合計画審議会委員報酬 86 万円
策定関係事務経費等 50 万円

財源内訳

市一般財源 747 万円

あわじ環境未来島構想推進事業



担 ふるさと創生課 0799-43-5205
商工観光課 0799-43-5221
農林水産課 0799-43-5223

9

H28 年度事業費 504 万円
昨年度予算額 190 万円

平成 23 年度に指定された「あわじ環境未来島特区」の重点地区事業推進事業として、沼島の空き家を利用した観光案内所の運営や「歴史と魚」を結びつけた沼島観光商品開発など、暮らしが持続していく地域社会づくりを推進します。

また、高齢化社会に向け、地域と商店街の新たな関係づくり事業や淡路島特有の再生可能エネルギーの創出として竹資源を活用した設備の研究・導入を支援します。

主な経費

あわじ環境未来島構想重点地区推進事業補助金 250 万円
竹資源活用エネルギー設備導入補助金 230 万円

財源内訳

市一般財源 504 万円

地球温暖化対策実行計画の策定



担 環境課 0799-43-5214

10

H28 年度事業費 1,000 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、市の事務及び事業で排出される温室効果ガスの排出を削減するため、地球温暖化対策実行計画事務事業編を改定します。

また、実行計画の改定により、カーボン・マネジメント強化事業の省エネ設備等の導入に向けて施設の管理・運転状況を調査、検討します。

主な経費

地球温暖化対策実行計画策定業務委託料 1,000 万円

財源内訳

国庫支出金 1,000 万円

環境美化の取り組み



担 環境課 0799-43-5214

11

H28 年度事業費 1,881 万円

昨年度予算額 1,703 万円

一斉清掃への助成や花壇植栽、不法投棄廃棄物の回収・監視など、環境美化活動を行います。また、国道・県道・市道での小動物（犬・猫・シカ・イノシシなど）の死骸処理も実施し、環境衛生の保全を図ります。

主な経費

一斉清掃補助金 451 万円

花づくり協会補助金 300 万円

花壇管理・草刈・不法投棄監視等委託料 250 万円

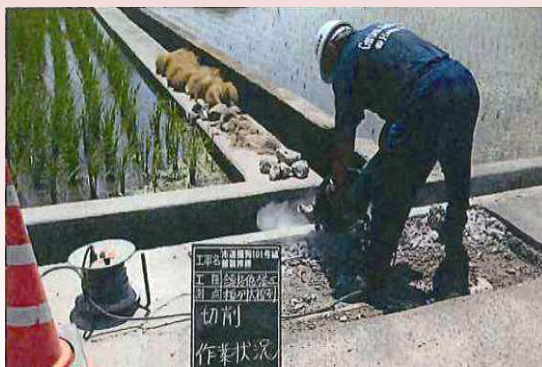
犬猫処理委託料 263 万円

財源内訳

市一般財源 1,644 万円／動物死骸処理手数料 166 万円

全島一斉清掃補助金ほか諸収入 71 万円

市民いなりこ予算事業



担 建設課 0799-43-5226

12

H28 年度事業費 400 万円

昨年度予算額 400 万円

市道や公共施設などの危険箇所を地域からの要望に応じて、小規模修繕等で即時対応します。施工事例として、軽微な市道の路肩・水路修繕やグレーチングの設置などを予算の範囲内で行います。

主な経費

市民生活応急措置費 400 万円

財源内訳

市一般財源 400 万円

コミュニティバスの運行



担 都市計画課 0799-43-5227
福祉課 0799-43-5216
長寿福祉課 0799-43-5217

13

H28 年度事業費 1 億 1,444 万円

昨年度予算額 1 億 1,438 万円

コミュニティバス 9 台 (28 人乗り小型バス 4 台・11 人乗りコミュニティバス 3 台・9 人乗りワゴン車 1 台・デマンド型乗合タクシー 1 台) による「らん・らんバス」の運行を委託し、市民の交通手段の確保・利便性の向上を図ることにより、「みんなで守り・育てる地域公共交通」をめざします。

主な経費

コミュニティバス運行委託料 1 億 943 万円
高齢者・障害者への運賃助成 365 万円
市役所来庁者への運賃助成 25 万円

財源内訳

市一般財源 7,845 万円 / 県支出金 462 万円
運賃収入 1,250 万円 / 地域振興基金利子 1,522 万円
ふるさとまちづくり基金 (ふるさと応援寄附金) 365 万円

民間路線バスへの運行費等補助



担 都市計画課 0799-43-5227

14

H28 年度事業費 1,498 万円

昨年度予算額 1,120 万円

住民の生活交通手段となっている民間路線バスの路線継続のため、運行費の一部を洲本市と走行キロ数で按分し、補助します。

また、淡路地域と神戸間で高速バスを運行し交通系ICカードを導入するバス事業者に対し、その導入経費の一部を、国、県、島内 3 市が補助します。

主な経費

地方路線バス運行補助金 1,496 万円
(長田線、鳥飼線、都志線)
高速バス導入推進事業費負担金 2 万円

財源内訳

市一般財源 685 万円 / 県支出金 813 万円

市民ボランティアネットワークの形成



担 福祉課 0799-43-5216

15

H28 年度事業費 2,650 万円

昨年度予算額 3,450 万円

地域福祉の中核的機関として、福祉ニーズに応える社会福祉協議会へ補助金を交付します。同補助金は、学習機会の提供や交流・ネットワーク推進、情報収集・提供、相談事業として、また、法人運営や地域福祉企画運営、地域福祉サービスにかかる人件費として交付します。

主な経費

福祉コミュニティ推進費補助金 2,150 万円
ボランティア活動支援費補助金 100 万円
生活困窮者支援基盤づくり事業委託料 400 万円

財源内訳

市一般財源 2,450 万円 / 国庫支出金 200 万円

広報・ホームページによる情報発信



担 秘書課 0799-43-5204

16

H28 年度事業費 1,463 万円

昨年度予算額 1,234 万円

市政情報の発信と地域のお知らせするため、広報南あわじを作成します。広報紙は市内全域に新聞折込等を通じて配布します。

主な経費

広報南あわじ印刷製本・折込料 1,200 万円
ホームページ保守管理委託料 149 万円

財源内訳

市一般財源 1,368 万円
広告掲載料 94 万円
広報紙有料送付料 1 万円

マイナンバー対応システム改修事業



担 情報課 0799-43-5206

17

H28 年度事業費 3,159 万円

昨年度予算額 7,081 万円

社会保障・税・災害対策の分野で効率的に情報を管理し、国民の利便性を高め、公平かつ公正な社会を実現させるため、平成 28 年 1 月からマイナンバー制度が開始されました。マイナンバー制度に対応するシステム改修を行うとともに、LGWAN(総合行政ネットワーク)接続系とインターネット接続系を分割できるようセキュリティ強化対策を行います。

主な経費

セキュリティ強化対策委託料 1,814 万円
マイナンバー対応システム改修委託料 1,134 万円
マイナンバー中間サーバー設計構築負担金 211 万円

財源内訳

市一般財源 2,680 万円/国庫支出金 479 万円

ケーブルテレビの民営化



(ケーブルテレビ事業特別会計)

担 情報課 0799-43-5206

18

H28 年度事業費 5 億 2,920 万円

昨年度予算額 0 円(新規)

ケーブルテレビの設備については、伝送路の一部・センター設備等の更新時期が迫っております。サービスの高度化等に対応可能な民間事業者による全域整備を推進し、市が提供しているケーブルテレビサービスを民間事業者を引き継ぐことを目的に実施します。

主な経費

民営化推進事業負担金 5 億 2,920 万円

財源内訳

市一般財源 2,650 万円
市債(合併特例事業債) 5 億 270 万円